

平成25年度長崎大学がんプロ養成基盤推進プラン離島・僻地病院実習

実習生：森下 廣太

実習先：長崎県上五島病院

実習期間：平成26年1月6日（月）～1月31日（金）

実習生感想：

上五島病院での実習を終えて

森下廣太

上五島は海や山が身近にあり自然にあふれ、また島内には教会がたくさんあり歴史的にもとても魅力を感じる町でした。実習では主に入院患者や在宅患者の口腔内診察や口腔衛生指導を行いました。また、医科のドクターの診察や処置の見学もさせていただき、普段は見ることができない貴重な体験をすることができました。患者さんと家族のように話をするスタッフの方々をみて上五島病院は地域の方々からすごく頼りにされているんだなと実感しました。今回の実習で地域医療を肌で感じる事ができ、とても充実した1ヶ月を送ることができました。



「訪問先からの景色」

上五島はどこに行っても景色が綺麗でした。移動中の車の中からの景色も楽しむことができ、訪問先からも水平線が見渡せました。



「訪問先での口腔内診察」

患者さんの口の中の状態を確認し患者さんやご家族に説明したり磨き方の指導を行います。口の中の疑問にもお答えします。



「青砂ヶ浦教会」

新上五島町には29もの教会があり、町のいたるところに教会を見つけることができました。五島でのキリスト教信仰の歴史や時代背景を物語っています。



「送別会」

1ヶ月お世話になった先生方に最終日に送別会を開いていただきました。とても優しい先生ばかりで毎日楽しく実習することができました。



「実習後オリエンテーションにて」